

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
40 点	A

標準点※1
33 点

評価基準 ※2	S	44点以上
	A+	42点・43点
	A	30点～41点
	B	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。
 ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、
 「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、
 「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、
 「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

管理状況	適切な管理の履行		配点	評価	評価の内容
	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか				
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> 各設備員におけるルーティーンの作業時・点検時においても、単純に工程をこなすのではなく、まわりの設備状況をよく観察し、何らかの問題が発見された時点で、迅速に情報を共有し対処するよう意識している。 安全最優先の観点から、休館日を待たずに実施可能な修繕は、深夜、早朝等、営業時間外にも多く実施している。 水質を高レベルで維持管理するために、システムのみならず、目視検査や、実測も随時行っている。 事業団グループは、長年、東京体育館の管理運営に携わっており、主催団体の要望には柔軟かつ高い対応力で応えるなどして信頼関係を築き、大会運営の実績を積み上げてきた。これにより、施設を最大限に有効利用する調整が可能となっている。 	
	(2) プール施設の管理	×1	◎		
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○		
	(4) 施設の警備	×1	○		
	(5) 人員配置	×1	○		
	(6) 人材育成の取組	×1	○		
	(7) 施設の提供について	×1	◎		
	法令等の遵守		配点	評価	評価の内容
	個人情報保護、報告等は適切に行われているか				
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> プライバシーマークの更新(4度目) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等の発生無し。 	
	(2) 情報公開の取組	×1	○		
	(3) 環境配慮への取組	×1	○		
	(4) 各種法令等の遵守	×1	○		
	(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○		
	(6) 都への報告・連絡	×1	○		
	(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○		
	安全性の確保		配点	評価	評価の内容
	施設の安全性は確保されているか				
	(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> 100%近くの稼働率を誇る当施設において、電気・空調・衛生・建築等の多くの点検保守業務を実行することは非常に難しいが、十分な点検保守業務が出来ている。 年間20日程度の休館日を最大限に活用することはもちろん、早朝や深夜等の営業時間外を利用し、自社設備員及び専門業者による作業・修繕を実行することで十分な点検保守業務が出来ている。 	
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○			
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○			
(4) 事故への対応	×1	○			
適切な財務運営・財産管理		配点	評価	評価の内容	
適切な財務運営・財産管理が行われているか					
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 事業団が定める経理規程に基づき、適切な経理処理が行われている。 予算明細書、事業計画書を常に確認しながら事業を実施するとともに、会計システムにより適正な予算・執行管理を行っている。 各施設に備えるべき物品をリスト化し、利用施設への影響が生じないよう、日々の点検を行っている。 		
(2) 経理処理	×1	○			
(3) 物品の管理	×1	○			
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○			

事業効果	利用状況		配点	評価	評価の内容
	利用促進効果				
	(1) 利用状況	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> 個人利用者数は約68万人。稼働率はメインアリーナ、サブアリーナともに99%を超えている。 稼働率・団体利用者数共に高いレベルを維持している。きめ細やかな調整の成果と考えられる。 	
	事業の取組		配点		評価
	事業計画通りのサービスが提供されているか				
	(1) スポーツ振興事業の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> 参加者のアンケート等を参考に、働き盛りや子育て世代も参加しやすいよう試行錯誤しながら曜日・時間帯設定している様子が見られる。 自主事業については、参加者が約20万人であり、27年度に比べて約14%の増であった。 サービス提供事業について、H28年10月から駐輪場の維持管理のみを業務委託にしたことで収支が改善した。 キッズプログラムでは、子供のレッスン実施日が分かり、休みの連絡や振替日が入力できるWebシステムを導入している。 	
	(2) 自主事業の実施状況	×1	○		
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	○		
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	◎		
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○		
(6) 利用者の満足度	×1	◎			
(7) 苦情等への対応	×1	○			
(8) 利用促進への取組	×1	○			
(9) その他【駒沢オリンピック公園総合運動場のみ】					

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

東京武道館

管理状況	適切な管理の履行			評価の内容
	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	
	(2) プール施設の管理			
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
	(4) 施設の警備	×1	○	
	(5) 人員配置	×1	○	
	(6) 人材育成の取組	×1	○	
	(7) 施設の提供について	×1	◎	
	法令等の遵守			
	個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	
	(2) 情報公開の取組	×1	○	
	(3) 環境配慮への取組	×1	○	
	(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
	(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
	(6) 都への報告・連絡	×1	○	
	(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
	安全性の確保			
	施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○		
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○		
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○		
(4) 事故への対応	×1	○		
適切な財務運営・財産管理				
適切な財務運営・財産管理が行われているか				
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○		
(2) 経理処理	×1	○		
(3) 物品の管理	×1	◎		
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	△		

事業効果	利用状況			評価の内容
	利用促進効果			
	(1) 利用状況	×1	○	
	事業の取組			
	事業計画通りのサービスが提供されているか			
	(1) スポーツ振興事業の実施状況	×2	○	
	(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎		
(7) 苦情等への対応	×1	○		
(8) 利用促進への取組	×1	○		
(9) その他【駒沢オリンピック公園総合運動場のみ】				

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	A

標準点※1
32点

評価基準 ※2	S	43点以上
	A+	40点～42点
	A	29点～39点
	B	28点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の練習会場の候補施設となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

東京辰巳国際水泳場

管理状況	適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		配点	評価	評価の内容
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 28年度は、設備職員を増員し、設備に精通した職員をはじめ手厚い体制で業務を行っている。老朽化に伴う各種修繕を実施し、適正な管理により機器類も延命されている。 水質の保持には、特段の努力が図られている。利用者満足度調査における「プールの水質(水の色、透明度、におい)」の項目は96.9%が「十分満足している」または「やや満足している」と回答している。 日常巡回は、1日に12回の館内及び館外の巡回を実施し、危険箇所の安全チェック、不審者の発見等や事故の予防に努めている。また、警備室受付にて入室管理を行っている。 	
	(2) プール施設の管理	×1	○		
	(3) 施設の清掃(清潔さ)	×1	○		
	(4) 施設の警備	×1	○		
	(5) 人員配置	×1	○		
	(6) 人材育成の取組	×1	○		
	(7) 施設の提供について	×1	○		
	法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか		配点	評価	評価の内容
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 当水泳場は、利用団体の登録などで個人情報を保有することがあるが、登録用紙などに「目的以外に個人情報を使用しない」旨を明記している。また、事業などの募集に際しても同様に明記し、徹底している。 水泳場として「緊急連絡網」を作成し、職員に周知、徹底している。重大な事故が発生した場合は、緊急連絡網に従い、管理責任者が所管課長に速やかに連絡できる体制を確保している。 指定期間を通じて、個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等発生無し。 	
(2) 情報公開の取組	×1	○			
(3) 環境配慮への取組	×1	○			
(4) 各種法令等の遵守	×1	○			
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○			
(6) 都への報告・連絡	×1	○			
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○			
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか		配点	評価	評価の内容	
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書で定められた回数以上に定期点検を行っている項目もあり、適正に設備が管理されている。 東京都の一時滞在施設として備蓄品は2階以上の場所に保管している。また、レストラン経営会社と協定を結び、帰宅困難者に対する清涼飲料水の確保を独自に行っている。 		
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○			
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○			
(4) 事故への対応	×1	○			
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか		配点	評価	評価の内容	
(1) 収支状況(安定的な運営)	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 事業団が定める経理規程に基づき、適切な経理処理が行われている。 物品の照合については、物品一覧表で年1回チェックしている。物品の廃棄等手続きについては、速やかに行っている。 帳簿・関係書類は鍵付きの書類ロッカーにて保管するなど、適正な管理を行っている。 		
(2) 経理処理	×1	○			
(3) 物品の管理	×1	○			
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○			

事業効果	利用状況 利用促進効果		配点	評価	評価の内容
	(1) 利用状況	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 団体利用者は約51万人、個人利用者は27年度を若干上回る約4万人となった。 「ナショナルトレーニングセンター水泳(飛込)強化拠点施設」に指定され、ダイビングプールの稼働率アップに繋がった。 	
	事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか		配点	評価	評価の内容
	(1) スポーツ振興事業の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> 「東京辰巳国際水泳場杯」は開館以来24回連続開催となり、誰もが参加できる大会として定着している。 障害者水泳入門教室については夏期の5日間連続開催であったが参加率が高く、水温を上げての実施や、医務室と指導室を利用して異性介助室を用意するなど、参加者のニーズに応えていた。 会員制の導入やセントラルスポーツの練習カリキュラムに基づく、きめ細やかな指導も相まって、児童を対象とした「子供水泳スクール」の受講者が27年度に比べて大幅に増加している。 冬季のポイントサービスを維持するなど、大規模大会運営のみならず、都民の幅広いニーズに応えるべく様々な取組をしている。 1階受付に投書箱と3年間分の回答ファイル、利用者満足度調査結果、利用者懇談会議事録を閲覧できるように設置している。 利用案内を多言語で作成している(英・中・韓)。 	
	(2) 自主事業の実施状況	×1	◎		
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	◎		
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○		
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○		
	(6) 利用者の満足度	×1	◎		
	(7) 苦情等への対応	×1	○		
(8) 利用促進への取組	×1	○			
(9) その他【駒沢オリンピック公園総合運動場のみ】					

※評価： ◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
38点	A

標準点※1
33点

評価基準 ※2	S	44点以上
	A+	42点・43点
	A	30点～41点
	B	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

駒沢オリンピック公園総合運動場

管理状況	適切な管理の履行			評価の内容 ・巡回については、状況や時期に応じて巡回経路を変更するなど、効果的・効率的な監視体制に努めている。 ・各種イベント時などには臨時に清掃を行うなど、事業が効率的に行えるよう調整している。 ・少なくとも3名以上の警備員が24時間常駐しており、防犯モニター等も利用しながら、安全円滑な利用者の入退場管理及び不審者チェック等事故の未然防止に努めている。 ・体育館をはじめ、利用可能コマ数をはるかに上回る申し込みを、他施設との連携も図りながら適切に調整している。
	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	
	(2) プール施設の管理			
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	◎	
	(4) 施設の警備	×1	○	
	(5) 人員配置	×1	○	
	(6) 人材育成の取組	×1	○	
	(7) 施設の提供について	×1	◎	
	法令等の遵守			評価の内容 ・事業団の個人情報保護に関する要綱等に則り、適切な個人情報管理に努めている。 ・事業団情報システム管理規程に基づき、情報管理の徹底を図っている。 ・移動可能な個人端末については、ワイヤーで固定し物理的な対策も講じている。 ・個人情報漏えい、個人データ紛失事故等の発生無し。
	個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	
	(2) 情報公開の取組	×1	○	
	(3) 環境配慮への取組	×1	○	
	(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
	(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
	(6) 都への報告・連絡	×1	○	
	(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
	安全性の確保			評価の内容 ・事故・事件等緊急対応マニュアルを作成しており、高齢者や幼児等、要援護者を優先的に案内する流れが明記されている。 ・年2回の自衛消防訓練により、問題点や検討すべき課題等を出し合い、意見交換を行っている。 ・総合防災時の備蓄品のほかに、災害救援ベンダーの設置やランタン、職員用の備蓄品を備えている。
	施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○		
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○		
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	◎		
(4) 事故への対応	×1	○		
適切な財務運営・財産管理			評価の内容 ・施設の老朽化による緊急工事対応が依然として多く収支は厳しい状況であるが、計画的執行や一括発注等によるコスト削減を行い、効率的な対応をしている。 ・写真入りの「備品管理台帳」を施設ごとに分け、さらに場所を細目化してファイリングしている。誰が見ても分かりやすいように管理を行っている。	
適切な財務運営・財産管理が行われているか				
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○		
(2) 経理処理	×1	○		
(3) 物品の管理	×1	○		
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○		

事業効果	利用状況			評価の内容 ・団体利用は、27年度並みの稼働率を確保。 ・トレーニングルーム利用者数は年間 19万人を超えた。7月からは弓道場の個人利用も開始。
	利用促進効果			
	(1) 利用状況	×1	○	
	事業の取組			評価の内容 ・施設稼働率が高い中、日程調整を図り、効果的日程で実施できている。 ・H28年6月の弓道場オープニングイベントには多くの来場者を迎えた。 ・防災講習会では、地元商店街や世田谷区、玉川警察、玉川消防、自衛隊の協力を得るなど、公園管理者（公園協会）も含め連携を密にしている。 ・施設数も多く、また公園面積も広いため、様々な苦情が発生しているが、丁寧に対応している。また公園管理者とも適切に連携を図っている。 ・2020年大会を前に64年大会のレガシーとしての取材も多く、2020年大会の盛り上げに寄与している。 ・公園施設管理を行っていたノウハウを活かし、公園管理者（公園協会）と緊密に連携している。
	事業計画通りのサービスが提供されているか			
	(1) スポーツ振興事業の実施状況	×2	○	
	(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	◎	
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎		
(7) 苦情等への対応	×1	○		
(8) 利用促進への取組	×1	◎		
(9) その他【駒沢オリンピック公園総合運動場のみ】	×1	○		

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
40点	A

標準点※1
33点

評価基準 ※2	S	44点以上
	A+	42点・43点
	A	30点～41点
	B	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、
 「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、
 「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、
 「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
① 特命の前提となった施設の位置づけ 変更なし
② 東京都監理団体の特性と果たした役割 団体の特性が十分に発揮されている
③ 都との連携体制 都と連携して効率的に事業を実施
④ 事業の取組状況・進捗度 事業計画に沿って適切に実施
弓道場の開館や屋内球技場・第一球技場の改築工事に当たり、管理運営者の立場から助言するとともに、利用予約の調整や関係者への周知を行い、協力している。

有明テニスの森公園テニス施設

管理状況	適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			配点	評価	評価の内容
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> 設備の老朽化をこまめな点検でカバーしている。不具合の予防に役立っている。 定期保守整備・日常清掃・定期清掃・害虫駆除等の対策いずれにおいても年度事業計画どおり実施し、東京都の仕様を上回る回数を実施している。 定期巡回における園路での素振り注意、不審者や事件・事故等の確認から、夕刻時におけるコロシアムの施錠や周辺の不正利用の確認まで、施設の保安業務全般を毎日実施している。 		
	(2) プール施設の管理					
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	◎			
	(4) 施設の警備	×1	○			
	(5) 人員配置	×1	○			
	(6) 人材育成の取組	×1	○			
	(7) 施設の提供について	×1	○			
	法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか			配点	評価	評価の内容
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 全職員を対象に「コンプライアンス研修」「暴力団対策研修」「情報セキュリティ研修(e-ラーニング)」を実施している。 園内時計の太陽光充電式3灯の再利用電源のほか、室内照明器具のLED照明への順次更新(通常蛍光灯電力量40%削減)を実施。 「情報セキュリティ基本方針」に基づき、情報セキュリティの対応状況について、内部監査を実施することで安全性を維持している。 個人情報漏洩、個人データ紛失事故の発生無し。 		
	(2) 情報公開の取組	×1	○			
	(3) 環境配慮への取組	×1	○			
	(4) 各種法令等の遵守	×1	○			
	(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○			
(6) 都への報告・連絡	×1	○				
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○				
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか			配点	評価	評価の内容	
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 安否確認システムを導入し、社員の安否状況の把握のスピードアップ及び交通インフラ等の情報収集が各自でできるようになった。 『大規模地震発生時初動対応マニュアル』を、安否確認システム導入に伴い改定した。併せて、初動対応、安否報告等について記載した災害対応カードを作成し、配布した。 			
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○				
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	◎				
(4) 事故への対応	×1	○				
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか			配点	評価	評価の内容	
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> 体育施設利用料収入が計画額よりも大幅増。増収への努力と支出の削減が実った結果と考えられ、評価できる。 財務会計システムにおいて部門管理を行い、事業区分の明確化を図っている。また主管課及び経理課において相互確認や月次確認を行い、内部・外部の監査を受けるなど適切な経理処理を行っている。 			
(2) 経理処理	×1	○				
(3) 物品の管理	×1	○				
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○				

事業効果	利用状況 利用促進効果			配点	評価	評価の内容
	(1) 利用状況	×1	◎	<ul style="list-style-type: none"> テニスコート48面の利用人数は、32万人を超えている。 48面コートの土曜休日の早朝利用面数を32面から48面に拡大したことにより、一般利用者数が増加。 		
	事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか				配点	評価
	(1) スポーツ振興事業の実施状況	×2	○	<ul style="list-style-type: none"> 「有明の森スポーツフェスタ」は強風の中、約2.3万人の参加があった。暴風対策の設営計画策定、当日早朝からの養生作業など、安全対策に努めている。 テニススクールは、一般向けとジュニア向けできめ細やかなクラス分けを行い、受講者の利便性を重視した運営を行っている。 江東区と連携してH27年7月から開始したコミュニティサイクル事業は、H28年2月から新たに千代田区・中央区・港区と広域化を展開。2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた自転車利用の推進目標に協力している。 クラブハウス及び芝生広場にご意見箱を設置し、毎日回収を行い月締めで集計。 苦情要望の対応結果は、社内に設置した苦情要望評価委員会へ報告し、検証・評価を行うとともに、情報共有を通じて再発防止を図っている。 近隣駅へのポスターやデジタルサイネージ、情報誌など幅広い方法でPR活動を行っている。4か国語でのPRを行うなど、外国人誘致も積極的に行っている。 		
	(2) 自主事業の実施状況	×1	○			
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	◎			
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○			
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○			
	(6) 利用者の満足度	×1	◎			
	(7) 苦情等への対応	×1	○			
(8) 利用促進への取組	×1	◎				
(9) その他【駒沢オリンピック公園総合運動場のみ】						

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
41点	A ⁺

標準点 ^{※1}
32点

評価基準 ^{※2}	S	43点以上
	A ⁺	40点～42点
	A	29点～39点
	B	28点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、
「A⁺」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

若洲海浜公園ヨット訓練所

管理状況	適切な管理の履行		配点	評価	評価の内容
	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか				
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 法令や計画等に基づき設備点検を実施し、各機器等について良好な状態に保った。 修理・修繕については、巡回時点検を通じて、危険箇所や破損箇所の把握に努め、必要な補修工事を行い、安全を確保している。 日常清掃については、利用者の多い教室開催日の土曜、日曜、祝日を対象に実施するとともに、平日については、社員が巡回時にゴミ拾いなどの簡易清掃を行い、液体石鹸やトイレトーパー等の補充を行った。 28年度は新たなイベントとして、6月にマリンチャレンジ、また新たな大型大会として、12月に「2016年第29回全日本420級選手権大会」、「2016年第34回全日本FJ級選手権大会」をそれぞれ誘致した。 	
	(2) プール施設の管理				
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○		
	(4) 施設の警備	×1	○		
	(5) 人員配置	×1	○		
	(6) 人材育成の取組	×1	○		
	(7) 施設の提供について	×1	○		
	法令等の遵守		配点	評価	評価の内容
	個人情報保護、報告等は適切に行われているか				
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 全職員を対象に「情報セキュリティ研修(e-ラーニング)」を実施している。 個人情報漏えい、個人データ紛失事故等の発生無し。 	
	(2) 情報公開の取組	×1	○		
	(3) 環境配慮への取組	×1	○		
	(4) 各種法令等の遵守	×1	○		
	(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○		
	(6) 都への報告・連絡	×1	○		
	(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○		
	安全性の確保		配点	評価	評価の内容
	施設の安全性は確保されているか				
	(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の保守・点検業務にあたっては、独自の維持管理ガイドラインに基づき対応している。 現場で開催する訓練では、3部構成による実践的な訓練を行うとともに、それ以外にも本が行う会社全体での訓練への参加や、東京都との一時滞在施設情報連絡訓練なども行い、職員個々の防災への意識と危機管理能力の向上を図っている。 	
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○			
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○			
(4) 事故への対応	×1	○			
適切な財務運営・財産管理		配点	評価	評価の内容	
適切な財務運営・財産管理が行われているか					
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> 収入については、ヨット教室の利用者数増により、27年度に比べて大幅増となった。また、インストラクターの効率的な配置等を通じ、事業収支の健全化に向けて経費削減に努めた。 経理・現金に関する帳簿及び関係書類については、会計規程等に基づき適切に保存し管理している。 		
(2) 経理処理	×1	○			
(3) 物品の管理	×1	○			
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○			

事業効果	利用状況		配点	評価	評価の内容
	利用促進効果				
	(1) 利用状況	×1	◎	28年度の施設利用者数が約9千5百人。27年度に比べ約50%の増となった。	
	事業の取組		配点	評価	評価の内容
	事業計画通りのサービスが提供されているか				
	(1) スポーツ振興事業の実施状況	×2	◎	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者体験乗船会の運営にあたっては、日本セーリング連盟、日本障害者セーリング協会、日本視覚障害者セーリング協会の3団体との連携を通じて運営体制を強化し、27年度より多くの参加者を受け入れた。 選手育成事業については、経験豊富なスタッフにより、年間を通じて育成指導を行い、様々な知識やスキルを習得させた。特に「高等学校ヨット部活動支援事業」からは、10月の岩手国体の東京都代表選手に1名が選出されたほか、8月に世界8か国の選手が参加し、若洲ヨット訓練所で行われた「国際親善日本ヨットクラブ競技会」においても、多くの生徒が上位入賞を果たした。 大型大会の積極的な誘致開催を通じて、利用者サービス提供事業の利用増に繋がった。 近隣駅に案内パンフレットを掲出したり、Twitterでの情報発信の回数を増やすなど、積極的にPRを行っている。障害者向けの教室が雑誌で紹介されるなど障害者スポーツのPRも行っている。 	
	(2) 自主事業の実施状況	×1	◎		
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	○		
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	◎		
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○		
(6) 利用者の満足度	×1	◎			
(7) 苦情等への対応	×1	○			
(8) 利用促進への取組	×1	◎			
(9) その他【駒沢オリンピック公園総合運動場のみ】					

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
39点	A

標準点 ※1
32点

評価基準 ※2	S	43点以上
	A+	40点～42点
	A	29点～39点
	B	28点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

東京都障害者総合スポーツセンター

管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤の機械管理スタッフが中央管理システムにより常に監視しており、設備に異常があるとアラームが発報し、確認できる。 ・常に清掃が行き届いた状態を保っている。また、各施設の什器備品を含めて、利用者の方が、安全・安心に利用できるように衛生管理に努めている。 ・防犯対策として、さすまた研修を実施し力を入れている。 ・全ての職員が質の高いサービスを提供することを目的として、各種研修を実施している。救急救助にも力を入れており、清掃・機械員含めて全職員を受講対象としている。
(2) プール施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	◎	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> ・仕組みや体制の整備などの取組について、「個人情報の保護に関する規程」、「個人情報の保護に関する規程施行要綱」を整備している。 ・個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等の発生無し。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災を教訓とし、災害活動相互応援協定を結んでいる近隣施設と合同で大地震を想定した訓練を実施している。 ・防火優良認定を継続して取得している。 ・改修工事に伴う転居に際し、災害時対応の一部通信機器を紛失した。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	△	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料について、効率的な運営により年度計画通り執行している。 ・「物品取扱要領」に基づき物品取扱責任者を設置し、物品を常に良好な状態で維持・保全するとともに、施設の運営を円滑に行うため、「施設備品一覧表」にて管理している。 ・改修工事に伴う転居に際し、災害時対応の一部通信機器を紛失した。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	△	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	・28年度の利用者数は約16.5万人であり、改修工事に伴い、閉館施設を利用していた利用人数相当の減が生じている。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業の実施状況			<ul style="list-style-type: none"> ・各施設において、職員が利用者から直接意見を聞き取るとともに、運営懇談会、お客様の声等により、様々な意見を取り入れるように努めている。改修工事にあたり、他施設への代替利用交渉などを積極的に行い、工事期間中の利用者サービス維持に努めている。 ・利用者アンケートについては第三者評価機関によるものとセンター独自の事業に関するアンケートを年1回ずつ行っている。 ・利用者から寄せられた苦情に対し、公平かつ中立的な立場から解決するため、苦情調整委員会を設置し、定期的に委員会を開催している。また委員はそれぞれ、法律・福祉・障害者スポーツの専門家や有識者に依頼している。 ・障害者スポーツを「する」「観る」「支える」情報の収集・発信を行った。 ・施設のホームページのリニューアルを行った。
(2) 自主事業の実施状況			
(3) サービス向上に向けた取組	×2	◎	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況			
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	○	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他【駒沢オリンピック公園総合運動場のみ】			

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
30点	A

標準点※1
29点

評価基準 ※2	S	39点以上
	A+	37点・38点
	A	26点～36点
	B	25点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
団体のノウハウを活用して、個々の利用者ニーズに的確に応え、きめ細かいサービスを提供している。また、都の障害者スポーツ施策に対して適切な助言を行うとともに、大規模改修工事に的確に対応している。

東京都多摩障害者スポーツセンター

管理状況	適切な管理の履行			評価の内容
	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	
	(2) プール施設の管理	×1	○	
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
	(4) 施設の警備	×1	○	
	(5) 人員配置	×1	○	
	(6) 人材育成の取組	×1	◎	
	(7) 施設の提供について	×1	◎	
	法令等の遵守			
	個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	
	(2) 情報公開の取組	×1	○	
	(3) 環境配慮への取組	×1	○	
	(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
	(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
	(6) 都への報告・連絡	×1	○	
	(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
	安全性の確保			
	施設の安全性は確保されているか			
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○		
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○		
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	◎		
(4) 事故への対応	×1	○		
適切な財務運営・財産管理				
適切な財務運営・財産管理が行われているか				
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○		
(2) 経理処理	×1	○		
(3) 物品の管理	×1	○		
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○		

事業効果	利用状況			評価の内容
	利用促進効果			
	(1) 利用状況	×1	○	
	事業の取組			
	事業計画通りのサービスが提供されているか			
	(1) スポーツ振興事業の実施状況			
	(2) 自主事業の実施状況			
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況			
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	○		
(7) 苦情等への対応	×1	○		
(8) 利用促進への取組	×1	◎		
(9) その他【駒沢オリンピック公園総合運動場のみ】				

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
33点	A

標準点 ※1
29点

評価基準 ※2	S	39点以上
	A+	37点・38点
	A	26点～36点
	B	25点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、
「A+」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、
「A」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、
「B」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
団体のノウハウを活用して、個々の利用者ニーズに的確に応え、きめ細かいサービスを提供している。また、都の障害者スポーツ施策に対して適切な助言を行うとともに、大規模改修工事に的確に対応している。